

第4款 衛生費

項1 保健衛生費

目1 保健衛生総務費

1 母と子の健康づくり事業費

章	1	節	2	施策	2
---	---	---	---	----	---

健康診査や健康教育、健康相談事業等を行い、母性並びに乳幼児の健康の保持と増進に努めた。

(1) 幼児歯科保健対策経費

予算額	1,436	決算額	1,404
-----	-------	-----	-------

幼児期からの虫歯予防及び歯の健康管理意識向上に努めた。

○フッ素洗口

各保育所で週5日実施した。

平成19年度	平成18年度	平成17年度
224 人	243 人	226 人

○フッ素塗布

1歳6か月児～4歳未満児の希望者に対し、塗布を実施した。

平成19年度	平成18年度	平成17年度
685 人	746 人	669 人

○虫歯予防教室

親子で参加してもらい、歯のみがき方等を指導した。

平成19年度	平成18年度	平成17年度
33 組	40 組	35 組

(2) 乳幼児健康診査経費(4か月児)

予算額	536	決算額	487
-----	-----	-----	-----

診察、身体計測、栄養相談、育児相談

年12回実施

区 分	H19年度	H18年度	H17年度
対象者数	387 人	394 人	385 人
受診者数	373 人	365 人	369 人
受診率	96.4 %	92.7 %	95.8 %

(3) 1歳6か月児健康診査経費

予算額	1,139	決算額	1,043
-----	-------	-----	-------

診察、歯科検診、身体計測、栄養相談、育児相談

年12回実施

区 分	H19年度	H18年度	H17年度
対象者数	384 人	398 人	429 人
受診者数	348 人	363 人	384 人
受診率	90.6 %	91.2 %	89.5 %

(4) 母子栄養管理事業経費(8か月児)

予算額	21	決算額	20
-----	----	-----	----

離乳食指導、身体計測、育児相談、栄養相談、あそびの紹介

年12回実施

区 分	H19年度	H18年度	H17年度
対象者数	379 人	383 人	369 人
相談者数	354 人	346 人	331 人
実施率	93.4 %	90.3 %	89.7 %

(5) 妊婦健康診査経費	予算額	3,172	決算額	2,776
--------------	-----	-------	-----	-------

母子健康手帳交付時に健診受診票を交付

区 分	H19年度	H18年度	H17年度
妊婦一般健康診査	359 人	362 人	383 人
同(HBs抗原検査未実施)	0 人	3 人	1 人
超音波検査	44 人	58 人	37 人
HBs抗原陽性者指導	1 人	2 人	4 人

(6) 3歳児健康診査経費	予算額	1,052	決算額	979
---------------	-----	-------	-----	-----

診察、歯科検診、身体計測、尿検査、視聴覚検査、栄養相談、育児相談

年12回実施

区 分	H19年度	H18年度	H17年度
対象者数	386 人	455 人	418 人
受診者数	353 人	402 人	346 人
受診率	91.5 %	88.4 %	82.8 %

(7) 母子訪問指導経費	予算額	798	決算額	773
--------------	-----	-----	-----	-----

区分	H19年度	H18年度	H17年度
新生児	249 人	219 人	154 人
乳児	20 人	28 人	13 人
幼児	54 人	58 人	79 人
妊産婦	256 人	227 人	148 人

(8) すこやかマタニティ教室経費	予算額	29	決算額	29
-------------------	-----	----	-----	----

妊婦とその夫を対象に沐浴・おむつ交換・妊婦疑似体験、先輩ママとの交流会や食生活について指導を行った。

参加者数 妊婦 57人 父親 52人

2 地域医療対策等経費

章	1	節	2	施策	3
---	---	---	---	----	---

予算額	1,181	決算額	1,181
-----	-------	-----	-------

○ 北海道総合在宅ケア事業団会費

700 千円

在宅ケアを重視したサービスを提供するとともに、保健・医療・福祉の連携を担う中枢機関として設置された「訪問看護ステーション」の設置に伴う負担金

○ 歯科救急医療啓発事業委託料

481 千円

市内の歯科医療機関において、年末年始、日曜日における歯科救急患者の診療を、室蘭歯科医師会と連携しながら確保した。

委託先: 室蘭歯科医師会

区 分	H19年度	H18年度	H17年度
利用者数	73 人	74 人	75 人

3 広域救急医療対策事業負担金

章	1	節	2	施策	3
---	---	---	---	----	---

予算額	8,200	決算額	8,143
-----	-------	-----	-------

室蘭・登別市内の5医療機関及び西胆振医療圏の2医療機関において、休日・夜間における重症救急患者の診療を、室蘭市医師会及び胆振西部医師会と連携しながら確保した。
(二次救急)

市立室蘭総合病院、日鋼記念病院、新日鉄室蘭総合病院、登別厚生年金病院、大川原脳神経外科病院、伊達赤十字病院、洞爺協会病院

4 救急医療啓発普及事業負担金

章	1	節	2	施策	3
---	---	---	---	----	---

予算額	1,500	決算額	1,441
-----	-------	-----	-------

室蘭・登別市内の5医療機関において、休日・夜間における外来患者の診療を、室蘭市医師会と連携しながら確保した。
(一次救急)

市立室蘭総合病院、日鋼記念病院、新日鉄室蘭総合病院、登別厚生年金病院、大川原脳神経外科病院

5 小児救急医療支援事業負担金

章	1	節	2	施策	3
---	---	---	---	----	---

予算額	2,650	決算額	2,624
-----	-------	-----	-------

室蘭市内の3医療機関及び西胆振医療圏の1医療機関において、休日・夜間における小児重症救急患者の診療を、室蘭市医師会及び胆振西部医師会と連携しながら確保した。
(小児二次救急)

市立室蘭総合病院、日鋼記念病院、新日鉄室蘭総合病院、伊達赤十字病院

6 簡易水道事業特別会計繰出金

予算額	10,232	決算額	8,356
-----	--------	-----	-------

人件費をはじめとする事務費、簡易水道管理経費に係る一般財源相当額を繰出対象として繰出額を決定し、一般会計から繰出しを行った。

7 北海道難病連運営事業助成金

章	1	節	2	施策	1
---	---	---	---	----	---

予算額	54	決算額	54
-----	----	-----	----

難病問題の社会的啓蒙と難病についての正しい知識の普及啓発を行うことにより、難病患者とその家族の社会的自立活動を促進し、福祉の増進を図ることを目的に活動している財団法人北海道難病連に対し補助した。

8 乳幼児食育事業費

章	1	節	2	施策	1
---	---	---	---	----	---

予算額	61	決算額	44
-----	----	-----	----

将来の健康づくりに向け、食生活習慣の基礎が確立する時期において、講話・調理・実習を通して正しい栄養の知識を身につけてもらうなど、指導を行った。

区分	H19年度	H18年度	H17年度
参加者数	40人	44人	32人

目2 予防費

1 予防接種経費

章	1	節	2	施策	2
---	---	---	---	----	---

予算額	54,328	決算額	54,299
-----	--------	-----	--------

予防接種による免疫効果や安全性等の情報を提供するとともに予防接種の勧奨に努め接種率の向上を図った。

(1) 予防接種経費

伝染のおそれがある疾病の発生やまん延を防止するために、予防接種を行い、公衆衛生の向上と増進に努めた。

(予防接種実施状況)

区 分	集 団		個 別	合 計
	回数	接種者数	接種者数	
ポリオ	16	709		709
BCG	24	351		351
三種混合			1,641	1,641
二種混合			224	224
麻しん・風しん			784	784
計	40	1,060	2,649	3,709

(2) インフルエンザ予防接種経費(高齢者)

高齢者(原則65歳以上)を対象に、インフルエンザ予防接種を実施し、り患防止に努めた。

対象者数	接種者数		合 計	接種率
	60～64歳	65歳以上		
13,739 人	20 人	8,204 人	8,224 人	59.9%

インフルエンザ接種者数の内訳

種 別	国 保	生 保	非課税	一 般	合 計
接種者数	7,061人	196人	44人	923人	8,224人
構成比	85.8%	2.3%	0.5%	11.4%	100%

2 エキノコックス症対策経費

章	1	節	2	施策	2
---	---	---	---	----	---

予算額	66	決算額	64
-----	----	-----	----

エキノコックス症の予防と患者の早期発見・治療のため、血清検査を実施するとともに啓発看板を設置した。また、疫学調査のために検体(きつね)の捕獲を行った。

なお、札内地区については5年毎に検査会場を設けて実施している。

区 分	H19年度	H18年度	H17年度
血清検査者数	7 人	12 人	123 人

3 健康づくり推進協議会経費

章	1	節	2	施策	1
---	---	---	---	----	---

予算額	50	決算額	25
-----	----	-----	----

市民の健康づくり推進のため、登別市健康づくり推進協議会が老人保健法及び母子保健法に基づいた実施計画の策定や実施運営について協議した。

開催状況 年1回 委員数 11名

4 野犬掃討・畜犬登録等経費

章	2	節	1	施策	1	予算額	10,202	決算額	9,984
---	---	---	---	----	---	-----	--------	-----	-------

畜犬の登録や狂犬病の予防、犬による人又は家畜等への危害防止のため、野犬の掃討を実施した。

苦情処理件数	16件	野犬捕獲頭数	39頭
小動物死骸処理件数	65件	畜犬登録頭数	2,943頭
カラスの巣の駆除	44件	蜂の巣の駆除	197件

目3 保健事業費

平成20年度から老人保健法は高齢者医療確保法に全面改正され、基本健康診査等は各医療保険者が特定健康診査・特定保健指導として実施することが義務化された。

各種がん検診等については、健康増進法に基づく事業に位置付けられ健康増進事業として実施している。

1 老人保健事業費

(1) 健康手帳作成経費(老人保健事業)

章	1	節	2	施策	1	予算額	169	決算額	50
---	---	---	---	----	---	-----	-----	-----	----

健診結果を記録して健康管理に役立てるため、40歳以上の市民に配布した。

(2) 健康教育経費(老人保健事業)

章	1	節	2	施策	1	予算額	1,380	決算額	1,186
---	---	---	---	----	---	-----	-------	-----	-------

メタボリックシンドロームを中心とした生活習慣病について健康教室を開催するとともに、「健康通信きらり」を作成配付し、市民の健康維持・増進に寄与した。

開催回数 50回 受講者数 1,145人

(3) 健康相談経費(老人保健事業)

章	1	節	2	施策	2	予算額	376	決算額	250
---	---	---	---	----	---	-----	-----	-----	-----

年々増加する生活習慣病について、個別的な助言・指導を行うため保健師や栄養士が定期・臨時に健康相談を実施し、生活改善や健康管理に寄与した。

実施回数 72回 相談者数 287人

(4) 健康診査経費(老人保健事業)

章	1	節	2	施策	2	予算額	50,815	決算額	50,793
---	---	---	---	----	---	-----	--------	-----	--------

疾病の早期発見、早期治療により健康寿命の延伸を図った。

区分	回数	対象者数	受診者数	受診率	自己負担額
基本健康診査	通年	7,800人	2,308人	29.6%	1,500円
子宮がん検診	通年	3,850人	986人	25.6%	1,700円
乳がん検診	通年	3,850人	602人	15.6%	2,200円
前立腺がん検診	通年	777人	707人	91.0%	1,100円
胃がん検診	通年	7,800人	906人	11.6%	2,900円
肺がん検診	通年	7,800人	2,266人	29.1%	600円
大腸がん検診	通年	7,800人	1,488人	19.1%	1,100円
肝炎検査	通年	354人	52人	14.7%	1,100円

(5) 訪問指導経費(老人保健事業)

章	1	節	2	施策	1	予算額	355	決算額	317
---	---	---	---	----	---	-----	-----	-----	-----

生活習慣病や心身の機能低下がみられ、個別に支援が必要な市民を対象に保健師が訪問・指導した。

指導者数 13人

2 女性の健康づくり推進事業費

章	1	節	2	施策	2	予算額	520	決算額	520
---	---	---	---	----	---	-----	-----	-----	-----

若年期から健康に関心をもち健康の保持・増進を図るとともに、生活習慣病を予防することを目的に健康診査や骨密度検査を実施した。

区分	平成19年度	平成18年度	平成17年度
健康診査	81人	82人	83人
骨密度検査	53人	67人	88人
計	134人	149人	171人

目4 環境衛生費

1 葬斎場運営管理経費

章	2	節	2	施策	1	予算額	16,930	決算額	15,988
---	---	---	---	----	---	-----	--------	-----	--------

葬斎場使用料の内訳		平成19年度			平成18年度			平成17年度		
		市内	市外	合計	市内	市外	合計	市内	市外	合計
火葬 件数	10歳以上	504	14	518件	488	16	504件	487	17	504件
	10歳未満	3		3件	2		2件	3		3件
	死産児	5		5件	15		15件	12		12件
	身体の一部	6		6件	10		10件	9	1	10件
	産わい物等			0件			0件			0件
	合計	518	14	532件	515	16	531件	511	18	529件
待合室使用件数		488	13	501件	477	17	494件	483	16	499件

2 墓地管理経費

章	2	節	2	施策	1	予算額	6,683	決算額	6,202
---	---	---	---	----	---	-----	-------	-----	-------

墓地の環境整備と維持管理等に努めた。

草刈及び支障木の伐採による墓地の環境整備・維持管理等

墓地のトイレ及び水汲み台の修繕等

無料バスの運行(8月13日、乗車人員延べ103人)

3 墓地施設整備事業費

予算額	6,899	決算額	6,899
-----	-------	-----	-------

墓地施設を整備し、機能・景観の回復を図った。

・富浦墓地排水設備改良工事等

排水溝の地中埋設、舗装改修等 工事施工延長 162m

・亀田霊園法面改良工事

土砂流出箇所の法面及び階段の改修、芝貼り付け 法面工事面積 830㎡、階段1箇所

目5 公害対策費

主要データ

① 公害苦情発生件数の推移

区分	総数	大気汚染	水質汚濁	騒音	振動	悪臭	土壌汚染
H19年度	9	5		2		1	1
H18年度	27	14	7	4	1	1	
H17年度	22	17	3	1		1	

1 公害対策経費

章	2	節	1	施策	1	予算額	1,518	決算額	1,455
---	---	---	---	----	---	-----	-------	-----	-------

美しい自然を守り、住みよい環境をつくるために、交通騒音調査や河川の水質測定調査、大気中のダイオキシン類の測定調査などを実施した。

国道36号線沿道自動車交通騒音調査(年1回、測定箇所 2箇所)

登別川河川水質測定調査(年4回、測定箇所 5箇所)

市内10河川水質測定調査(年2回、各河川測定箇所 1箇所)

サト岡志別川河川水質測定調査(年4回、測定箇所 5箇所)

有害大気汚染物質調査(年2回、測定箇所 1箇所)

項2 清掃費

目1 清掃総務費

1 ごみ減量化推進等経費

章	2	節	1	施策	2
---	---	---	---	----	---

(1) リサイクル・啓発経費

予算額	1,021	決算額	820
-----	-------	-----	-----

資源ごみの回収を円滑に進め、ごみの減量や地域の環境保全と美化促進を図るとともに、資源の再生利用を促し、循環型社会の形成に努めた。

各種講習会の実施 マイバッグづくり講習会(1回) 参加者計 10人

ガーデニング講習会(2回) 参加者計 38人

びん・ペットボトル再商品化委託 びん 592.78t ペットボトル 237.6t

不用品ダイヤル市 登録件数273件 成立件数71件

(2) ごみ袋管理経費

予算額	34,876	決算額	34,376
-----	--------	-----	--------

ごみ袋の製作や販売業務委託等を実施した。

(3) ごみステーションネット化推進事業補助金

予算額	168	決算額	116
-----	-----	-----	-----

美観や衛生、交通安全に配慮するとともに、ごみ収集効率の向上のため、ステーションのネット化を推進した。

補助枚数 69枚(14町内会)

2 不法投棄等防止経費

章	2	節	1	施策	2	予算額	172	決算額	62
---	---	---	---	----	---	-----	-----	-----	----

廃棄物の不法投棄や犬のふんの放置防止のための活動を推進した。

不法投棄防止

通報協力体制の構築、早期・夜間パトロールの実施、看板、バリケードの設置

ポイ捨て及び犬のふん放置防止

街頭啓発、散歩中の飼い主への放置防止啓発

3 衛生団体連合会運営事業助成金

章	2	節	1	施策	2	予算額	500	決算額	500
---	---	---	---	----	---	-----	-----	-----	-----

公衆衛生の向上と良好な生活環境保全のために、地区衛生組織の実践活動を促し、清潔で美しいまちづくりに努めた。

事業内容

クリーン作戦の実施 春： 84町内会 不燃ごみ4, 360kg・自転車 90台回収

秋： 75町内会 不燃ごみ1, 320kg・自転車104台回収

衛団連だよりの発行 衛団連の事業実施内容等を掲載し、町内会で回覧

表彰事業の実施 衛団連事業の遂行に貢献し、特にその功績が優れている個人
18人・4団体を表彰

各種関連事業への参加～登別消費生活展、リサイクルまつりへの参加

4 資源回収団体奨励金

章	2	節	1	施策	2	予算額	5,402	決算額	5,402
---	---	---	---	----	---	-----	-------	-----	-------

ごみの減量と資源の有効利用を図るため、地域で資源回収を行う団体に奨励金を支給した。

区 分	平成19年度	平成18年度	平成17年度
実施団体数	81団体	83団体	84団体
回 収 量	1,801t	1,751t	1,728t

5 リサイクルまつり開催経費

章	2	節	1	施策	2	予算額	142	決算額	61
---	---	---	---	----	---	-----	-----	-----	----

ごみの減量及びリサイクル活動の普及啓発を目的として、リサイクルまつり07' イン登別・白老を開催した。

開 催 日 9月30日(日) 会 場 クリンクルセンター

参加人員 約1,000人

イベント内容 フリーマーケット、堆肥化製品の無料配布、ダンボールコンポストの作り方、環境パネル展、ペットボトル工作教室、紙すき・絵手紙づくり体験
体験、環境クイズ、登別・白老物産展等

目2 塵芥収集費

章	2	節	1	施策	2
---	---	---	---	----	---

1 塵芥収集経費

(1) 塵芥収集運搬業務委託料

予算額	117,180	決算額	117,180
-----	---------	-----	---------

家庭系ごみの収集運搬を全面委託

委託名 燃やせるごみ・燃やせないごみ等収集運搬業務委託

資源ごみ・粗大ごみ収集運搬業務委託

ごみステーション数 1,538箇所(平成20年3月末)

収集日 月曜日から土曜日まで

収集回数 燃やせるごみ 週2回 燃やせないごみ 月2回

粗大ごみ 年2回 資源ごみ 週1回

(2) その他塵芥収集経費

予算額	3,932	決算額	3,140
-----	-------	-----	-------

ごみステーション・車両関係費、各種処分手数料等

目3 塵芥処理費

章	2	節	1	施策	2
---	---	---	---	----	---

1 クリニクルセンター運営管理経費

予算額	594,315	決算額	589,143
-----	---------	-----	---------

年間処理実績の推移(登別+白老)

区 分		平成19年度	平成18年度	平成17年度
焼却処理施設 (燃やせるごみ、破碎可燃物等、汚泥)		29,013t (6,498t)	31,064t (7,037t)	30,100t (7,286t)
破碎処理施設 (燃やせないごみ、粗大ごみ)		2,233t (453t)	2,315t (491t)	2,432t (465t)
資源化施設(資源ごみ)		2,043t (523t)	2,098t (542t)	2,045t (570t)
高速堆肥化処理施設 (事業系生ごみ)		322t	308t	311t
堆肥生産量		47t	48t	53t
再生展示施設	展示数	142点	133点	153点
	提供数	91点	97点	97点
施設見学及び施設利用者数		3,366人	2,581人	2,710人

※()は、うち白老町搬入分です。

(課題) 白老町のバイオマス燃料化施設整備事業に伴い、平成21年4月から処理量が減少する見込みであることから、今後の管理運営方法等の見直しが必要である。

- 2 最終処分場運営管理経費

予算額	44,264	決算額	40,875
-----	--------	-----	--------

年間埋立実績の推移(登別市)

区 分	平成19年度	平成18年度	平成17年度
焼却残さ	1,718t	1,676t	1,751t
破碎残さ	364t	384t	391t
資源化残さ	91t	91t	63t
計	2,173t	2,151t	2,205t

- 3 ごみ処理施設運営管理業務調査委託料

予算額	4,683	決算額	4,683
-----	-------	-----	-------

白老町がバイオマス燃料化施設整備事業を進めており、平成21年4月より、処理量の減少が見込まれることから、今後の管理運営方法等について調査検討を行った。

目4 し尿処理費

章	2	節	1	施策	3
---	---	---	---	----	---

- 1 し尿収集業務委託料

予算額	52,290	決算額	50,472
-----	--------	-----	--------

し尿の収集運搬業務を民間に委託し、適正迅速に処理した。

区 分		平成19年度	平成18年度	平成17年度
処理 対象	世帯数	4,959世帯	5,460世帯	6,420世帯
	人 口	8,636人	9,960人	12,231人
年間処理量		9,614kl	10,803kl	12,031kl

- 2 し尿処理施設運転・管理業務委託料

予算額	31,080	決算額	31,080
-----	--------	-----	--------

し尿処理施設の運転・管理業務を委託し、円滑な施設運営に努めた。

- 3 クリーンチケット取扱委託料

予算額	1,634	決算額	1,231
-----	-------	-----	-------

市内販売店数 47店

- 4 し尿処理施設整備事業費

予算額	5,500	決算額	5,460
-----	-------	-----	-------

し尿及び浄化槽汚泥の適正処理を図るため、老朽化が著しいし尿処理施設の維持補修整備を実施した。

事業内容 し尿脱離液定量ポンプ等更新整備補修
し尿加温用温水器ボイラー整備補修